

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 25 年 8 月 29 日 (2013.8.29)

【公開番号】特開 2012-22275 (P2012-22275A)

【公開日】平成 24 年 2 月 2 日 (2012.2.2)

【年通号数】公開・登録公報 2012-005

【出願番号】特願 2010-162313 (P2010-162313)

【国際特許分類】

G 0 3 F 7/004 (2006.01)

G 0 3 F 7/032 (2006.01)

G 0 3 C 1/60 (2006.01)

G 0 3 F 1/56 (2012.01)

H 0 5 K 3/06 (2006.01)

H 0 5 K 3/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 F 7/004 5 0 5

G 0 3 F 7/032

G 0 3 C 1/60

G 0 3 F 1/12

H 0 5 K 3/06 E

H 0 5 K 3/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 7 月 16 日 (2013.7.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 3 】

このようなフォトリソマスクとして使用できるジアゾ感光フィルムとして、透明支持体上にジアゾ化合物とフェニルフェノールと、N - (2 ' - ヒドロキシ低級アルキル) - レゾルシルアミドとを含有する感光層を形成したジアゾ感光フィルムが知られている (特許文献 1 参照) 。しかしながら、遮光性に優れた発色画像と透明度という点では優れているものの、耐傷性及び、耐溶剤性に劣るために感光性樹脂層と接触した際に傷が付きやすく、またモノマーや溶剤によって浸されるため繰り返し使用することには限界があった。